



東京海上・がんとたたかう投信(為替ヘッジなし/年1回決算型)(為替ヘッジあり/年1回決算型)

追加型投信/内外/株式

販売用資料

2021年5月

※本商品はがん保険ではありません。

改めて知っておきたい！がんとたたかう投信の魅力 ～なぜ、「がん治療」は長期的な成長テーマなのか？～

2020年の新型コロナウイルス感染拡大により、多くの人がワクチンや治療薬の開発、実用化に注目しています。しかし、大手製薬企業などのヘルスケア関連企業はこれまでも、そしてこれからも「がん」治療を成長分野に据えており、がんが普通に治る病気になるべく日々取り組んでいます。「東京海上・がんとたたかう投信」はこうしたがん関連事業に従事する企業に着目し、投資を行っています。当ファンドでは、がん関連企業に投資することで、成長分野であるがん治療の進展による企業の成長を期待しつつ、がん関連企業を投資を通じて応援しています。

設定・運用は



東京海上アセットマネジメント株式会社

商号等：東京海上アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第361号

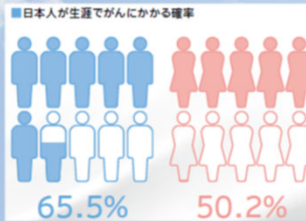
加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

がん注目する理由

がんが普通に治る病気になることは私たちの希望

がんは私たちの身近にある

日本人の死因第1位であり、半数以上がかかる可能性もあるがんは、関心の高い病気であり、身近な病気とも言えます。



※2017年データに基づく生涯がん累積罹患リスク(生涯でがんと診断される確率)
出所：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」



がんは普通に治る病気になるのか？

がん治療は患者や家族に大きな負担をかける病気といわれています。だからこそ、「がんが普通に治る病気」になることは多くの人の望みでもあります。

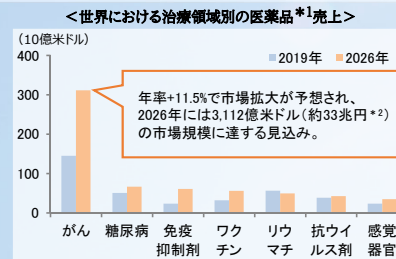
私たちは信じています。技術の進歩や企業の取り組み、投資を通じた支援などにより「がんが普通に治る病気になる」ことを。

成長性が期待されるがん市場

成長分野として、企業も注目。「がん治療」

拡大期待

がん治療薬は他の病気と比べ高い成長が期待されており、がんを重点分野の一つに掲げています。



※1 処方薬・OTC薬の合計。*2 2020年8月末時点の米ドル・円為替レート(1米ドル=105.92円)で円換算
出所：EvaluatePharma® World Preview 2020 outlook to 2026, ブルームバーグ

企業の取り組み(一例)

第一三共

「がんに強みを持つ先進的グローバル創業企業」を掲げており、2026年3月までにがん関連の売上を6,000億円まで引き上げる計画を立てています。

武田薬品工業

同社は研究開発の重点領域の1つに「がん」を掲げています。また2021年3月には有望ながん治療技術をもつ米国のバイオ企業を買収するなど、がん分野に積極的に取り組んでいます。

出所：各社HP

進化を続けるがん治療

進化を続けるがん治療技術

医療技術の進化

新たな医薬品の開発や遺伝子解析など技術の進歩で、がん治療は大きく進化を遂げています。

■これまで

- ・抗がん剤
- ・放射線治療
- ・手術(がん部位切除) など

■現在～未来

- ・免疫療法、遺伝子編集
- ・重粒子線治療
- ・手術支援ロボット など



早期発見に向けた取り組み

がんは早期発見により生存率は高まるといわれています。今日、早期発見に向けた新たな検査方法も開発されています。



- ・血液1滴でがん検査
- ・涙一滴で乳がん検査
- ・線虫を使った検査
- ・AIを使った画像解析 など



高く評価されるがん関連企業

高い技術力を持つ企業は市場でも高評価

有望な技術を持つ会社は注目

大手企業にとって、研究・開発は多額の資金と時間を要します。近年では、有望な技術を持つ企業は大手企業の買収対象になるケースがあり、被買収企業(買収される側)の株価は上昇する傾向にあります。

<がん関連企業の主なM&A(2020年以降)>

買収発表月	被買収企業	買収発表後の株価騰落率*1	買収企業	取引規模
2020年3月	フォーティ・セブン	64.7%	ギリアド・サイエンシズ	49億米ドル (約5,300億円)
2020年5月	ステムライン・セラピューティクス	149.1%	メナリーニ・グループ	7億米ドル (約750億円)
2020年8月	パリアン・メディカル・システムズ	24.1%	シーメン・ヘルシニアーズ	164億米ドル (約1兆7,200億円)
2020年9月	イミュノ・メディクス	108.0%	ギリアド・サイエンシズ	210億米ドル (約2兆2,300億円)

※取引規模は、発表時の金額。円換算値は、買収発表日の米ドル・円為替レートで円換算しています。※株価騰落率は、買収発表日の前営業日から株価取得可能な日までの騰落率(米ドルベース)です。

堅調なパフォーマンス

堅調に推移する「東京海上・がんとたたかう投信」

中長期的な成長分野

新型コロナウイルスワクチンや治療薬の開発に注目が集まっていますが、がん治療はこうした環境下でも着実に進歩しています。

コロナ禍の中でも堅調に推移

がん関連企業は2020年のコロナショックにより一時的に下落したものの、その後は堅調に推移し、コロナショック前の水準を上回っています。



常により良いがん治療が求められる理由

- ◇治療を先送りができない病気であること
- ◇有効な治療薬を心待ちにしている患者のためにいち早く実用化が必要
- ◇がん関連企業の成長にとって、がん治療分野は重要

投資で社会をより良く

投資のチカラで、がん関連企業をサポート

私たちにできること

投資家である私たちの第一の目的は、投資信託を通じて資産を成長させることです。しかし、投資信託を通じて企業の株式に投資することは、企業の取り組みを応援していることにもなります。当ファンドを通じて、がん関連企業を応援し、がん治療の進歩を応援してみませんか？



「がんを治したい」
この願いをかなえるために
挑戦する企業を応援したい

東京海上・がんとたたかう投信

(為替ヘッジなし)(年1回決算型) / (為替ヘッジあり)(年1回決算型)



当ファンドにおける運用資産(金資産)の一部を
がん関連企業等に投資します

※本商品はがん保険ではありません。

※ご紹介した内容はがんおよびがん関連企業をご紹介する目的で作成したものであり、すべてを表すものではありません。また、当社の見解を含みます。※上記は個別銘柄への投資を推奨するものではありません。また、今後の当ファンドへの組み入れを保証するものではありません。※第一三共、シーメン・ヘルシニアーズは2021年3月末時点で当ファンドの主要投資対象である外国投資証券「カントリー・エグジティーズ・L・オンコロジー・インバクト」の保有銘柄です。武田薬品工業、ギリアド・サイエンシズ、メナリーニ・グループは同時点で保有しておりません。被買収企業の企業は買収により同時点で非上場です。※上記は過去の情報であり、当ファンドの運用成果等を示唆・保証するものではありません。

ファンドの特色

1. 日本を含む世界の株式の中から「がんとたたかう企業(がん関連企業)」の株式等に投資します。
・運用にあたっては、財務状況、ビジネスの成長性、競争の優位性等を分析し、銘柄を選定します。
・ポートフォリオの構築にあたっては、株価水準、銘柄分散、リスク等を勘案します。
2. がん関連企業の株式等の実質的な運用は、「カンドリアム・ベルギー・エス・エー」が行います。
3. 「為替ヘッジなし」と「為替ヘッジあり」があります。
※「為替ヘッジなし」と「為替ヘッジあり」間でスイッチングが可能な場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
＜為替ヘッジなし＞
・外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
＜為替ヘッジあり＞
・外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行うことにより為替変動リスクの低減を図ります。
※為替ヘッジを行うことで、為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。
※一般的に、円金利がヘッジ対象通貨の金利よりも低い場合、これらの金利差相当分のヘッジコストが発生します。ただし、為替市場における需給の影響等によっては、金利差相当分以上のヘッジコストがかかる場合があります。
※資金動向および市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

ファンドの主なりスク ※詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

●投資する有価証券等の値動きにより基準価額は変動します。したがって、**投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。**●**運用による損益は、全て投資者に帰属します。**●投資信託は**預貯金や保険と異なります。**●ファンドへの投資には主に「価格変動リスク」、「特定のテーマへの集中投資リスク」、「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「流動性リスク」が想定されます。リスクの詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご確認ください。
※**基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。**

「モーニングスター アワード ファンド オブ ザ イヤー 2020」



優秀ファンド賞受賞

ESG型 部門

東京海上・がんとたたかう投信(為替ヘッジなし)(年1回決算型)

「モーニングスター アワード ファンド オブ ザ イヤー 2020」について
投資信託の評価機関であるモーニングスターが、国内の追加型株式投資信託を対象に、リスクやリターンといった定量面での評価を満たし、運用スタイルや調査体制等の定性面から、優れた運用実績とマネジメントを持つファンドを選考したアワード(賞)です。“Fund of the Year 2020(ファンド オブ ザ イヤー 2020)”は2020年の運用成績が総合的に優秀であると判断された投資信託を対象として表彰しています。
Morningstar Award “Fund of the Year 2020”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等についてはありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc.に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。
当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2020年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。ESG型 部門は、2020年12月末において当該部門に属するファンド129本の中から選考されました。

一般的な留意事項

■当資料は、東京海上アセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。お申込みに当たっては必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書(交付目論見書)は販売会社までご請求ください。■当資料の内容は作成日時時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に掲載された図表等の内容は、将来の運用成果や市場環境の変動等を示唆・保証するものではありません。■投資信託は、値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。■投資信託は金融機関の預金とは異なり元本が保証されているものではありません。委託会社の運用指図によって信託財産に生じた利益および損失は、全て投資家に帰属します。■投資信託は、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。■投資信託は、預金および保険契約ではありません。また、預金保険や保険契約者保護機構の対象ではありません。■登録金融機関から購入した投資信託は投資者保護基金の補償対象ではありません。

ファンドの費用 ※詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

投資者が直接的に負担する費用(購入時・換金時)	
購入時手数料	購入価額に 3.3%(税抜3%) の率を乗じて得た額を上限として販売会社が個別に定める額とします。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用(保有時)	
運用管理費用(信託報酬)	ファンドが投資対象とする外国投資証券の信託報酬を加えた実質的な信託報酬率は、信託財産の純資産総額に対し、 年率1.877%程度(税込) (注)となります。 ファンドの信託報酬率：年率1.177%(税抜1.07%) 投資対象とする外国投資証券の信託報酬率：年率0.7%(注)ファンドが投資対象とする外国投資証券の信託報酬を加味して、投資者の皆様が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。
その他の費用・手数料	以下の費用・手数料等がファンドから支払われます。 ・監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用 ファンドの純資産総額に年率0.011%(税込)をかけた額(上限年99万円)を日々計上し、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了の時にファンドから支払われます。 ・組入の有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料 ・資産を外国で保管する場合にかかる費用 ・信託事務等にかかる諸費用 ・投資対象とする外国投資証券における諸費用および税金等 ※監査にかかる費用を除く上記の費用・手数料等は、取引等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません。

ファンドの手数料等の合計金額については、保有期間等に応じて異なりますので、事前に表示することができません。

販売会社(作成日時点)

商号(五十音順)	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社 池田泉州銀行	登録金融機関 近畿財務局長(登金)第6号	○		○	
エース証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第6号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	
株式会社 SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
株式会社 愛媛銀行	登録金融機関 四国財務局長(登金)第6号	○			
OKB証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第191号	○			
おかやま信用金庫	登録金融機関 中国財務局長(登金)第19号	○			
十六TT証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第188号	○			
株式会社 大東銀行	登録金融機関 東北財務局長(登金)第17号	○			
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
西日本シティ銀行	金融商品取引業者 福岡財務支局長(金商)第75号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第164号	○		○	
むさし証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第105号	○			○
株式会社 山形銀行	登録金融機関 東北財務局長(登金)第12号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

※株式会社 池田泉州銀行、株式会社 愛媛銀行、株式会社 大東銀行は、東京海上・がんとたたかう投信(為替ヘッジなし)(年1回決算型)のみのお取り扱いとなります。※販売会社によっては、現在、新規申込みの取扱いを中止している場合があります。